

さんさん No.49

特定非営利活動法人 工房あおの丘広報誌

2019年12月発行

増刊HSK



入善町ハートフル・フェスティバル2019に参加しました

目次

- ・表紙 . . . 1ページ
- ・フライングディスク競技会・
にいかわ地区ふれあい育成スポーツ大会 . . . 2ページ
- ・土曜開所 . . . 3ページ
- ・生活介護活動報告 . . . 4ページ
- ・のびのbe-サポートあおの丘活動報告 . . . 5ページ
- ・感謝の丘、編集後記 . . . 6ページ



代表 西島 亜希

年号が変わるといふ大きな時代のながれを経験し、歴史が変わる出来事を皆さんと共有することになりましたね・・・。令和の時代を迎えて、また新たな一年が始まろうとしています。皆様「さんさん」を、日頃よりご覧いただき、ありがとうございます。これからも、時代のながれのなかで、私たちの障害福祉サービスの実践が、変化していく中でも揺るがないものとして確立し、皆さんの地域での暮らしに寄り添っていく事が出来るよう、身近な地域のなかで、私たち全員の力を尽くしていきたいと思ひます。新しい年が始まっても、どうぞ変わらぬお付き合いをいただきますよう、お願い申し上げます。

令和元年の終わりが近づく11月に、誰ひとり取り残さない地域開発プロジェクト「できることもちよりワークショップ」が魚津市にて開催されました。2017年の入善町での開催から3年後に、黒部市へつないだバトンがようやく次のパスを渡すことになったわけです。

誰かの困りごとに、自分の少しのできることで関わることは、自分自身の社会的な役割に気づくことが出来ると思ひます。あなたが近くにいることで誰かが助かる。それが実は、地域のたくさんの支えにつながる、そんなことに気づくことが出来る取り組みです。

「できることもちよりワークショップ」は、自分の存在価値に気づく大切な時間をくれるものだと思ひています。ここにいる皆さんが必要な存在です。そんなメッセージを、この「さんさん」からも発信したいと思ひます。



フライングディスク競技会



令和元年9月22日(日)、第19回富山県障害者スポーツ大会(フライングディスク競技会)に、利用者8名が参加しました。

午前は、5m先のアキュラシーゴール(標的)に、ディスクを通す「アキュラシー」に7名が参加。通す度に、その場でガッツポーズを出して喜びを表す利用者や、1枚も通す事が出来ず、ガッカリする利用者。そんなガッカリも、お母さんの愛情たっぷり手作り弁当を食べた後は、どこ吹く風〜〜〜で、意気揚々と午後からの競技に出陣。

午後は、飛距離を競う「ディスタンス」に8名参加。日頃の鬱憤を晴らすように「ウリヤー!!」と大声を出して飛ばすも、その声に連れ戻されるように、舞い戻ってくるディスクにガッカリの利用者。

成績については触れませんが、自分の思いを乗せて、ディスクを飛ばした1日でした。



大空に向かって
飛んでいけ〜!!



来年も参加するぞお〜!
皆さんに会えることを楽しみにしています☆



皆でワイワイ!
お食事タイム



参加する事に意義があります!?

にわか地区ふれあい育成スポーツ大会

令和元年9月6日(金)に行なわれた『にわか地区ふれあい育成スポーツ大会』に参加しました。

始まりの体操では、ダンシングヒーローを踊りました。練習した甲斐もありポーズも格好よく決まりました!(^)/綱引きでは、選抜の3人娘が参加し、私たち白団が見事1位をジャッカル。スターウォーズという種目では、フライングディスクを宇宙船に見立ててフラフープに通すのが思ったより難しく、撃沈する船体も少なくありませんでした。最後の台風の目は、3人で長い棒を横に持ちバトン代わりにして次に繋いでいく競技です。ドキドキしていましたが、走ってみると息もぴったり!?で、ラストに相應しくゴールテープを切ることも出来て嬉しかったです。終わった後は、皆様本当に良い笑顔でした。

今秋は日本のラグビーも大躍進し、来年には期待のオリンピックもありますね!今後も皆でスポーツを通し楽しむ機会を大事にして、私たちも英気を養っていきたいと思います。



『台風の目』
目が回ります?

うしろに
おくれおくれ〜

見て!僕の
キレッキレ
ダンス!!

みんなで、決めポーズ!

土曜開所



みんな集合！！
大満足でした～♡♪



令和元年10月19日（土）は、土曜開所日でした。いつもと違った環境、いつもと違った利用者とも関わる事のできる特別な日でもあります。そして、誰もが大好きなカラオケとあって、参加者総勢26名の団体となりました。

普段、歌いたくてもなかなかカラオケボックスへ行けないという利用者がほとんどで、楽しみ爆発！！数日前？数週間前？？からと言っても大げさではないくらい、「カラオケの話題」「曲目決め」が行なわれていました。楽しみにしている様子も笑顔から伝わってきます。

各部屋に分かれて、繰り広げられたカラオケ大会は、その部屋それぞれの特徴を出しており、しっとりまったりな部屋もあれば、テンモクに慣れておらず、「本じゃないと、選べんよ。」と昔ながらの入力方法部屋等があり、時代が表れておりました。それでも、歌によっていろんなつながりができ、時代の変化や流れに乗りながらも、受け継がれ、皆様の笑顔と同じで、消えることのない娯楽となる事でしょう。

この日は、ストレス発散、テンション上げ上げと、大満足な1日となったのではないのでしょうか？

また行きましょう～ねっ♪



大きな唐揚げがサクサク～



♪女の子チーム♪



みんな聞いてね！



いえ～い！

テンション上げ上げ～♪



生活介護活動報告

秋も深まり、朝、夕は寒ささえ感じる頃となりました。そんな中、パワフルいっぱいの利用者は、元気があふれている様です。秋と言えば、食欲の秋。マグロ、たまご、納豆巻など、好きなネタを事前に決め、スシローへレッツゴー！食べる事が大好きなので、お寿司を見て、ニッコリ。「頂きまーす」大きな口でパクリ。美味しそうな表情で食べて、あっという間にペロリ。大満足の様子でした。



創作では、スクラップブック作りです。ハロウィンバージョンで、切り絵のカボチャのお化け、バットマン、魔女の帽子など、色々な種類があり、その中から好きな物を選び、大興奮。自分達の写真を丸い形にしたり、角を丸くしたり、切り絵が小さくてのりが手につき、苦戦しながらも画用紙に貼り、額に入れ、笑顔いっぱいの素敵なものに完成！仕上がったものを持ち、写真を撮りました。



調理では、トースターで大学芋作りに挑戦！最初に、利用者が順番に、さつまいもを乱切りに、固いさつまいもを押さえ、スタッフと一緒に切ります。次に、タレ作り！油と砂糖を混ぜ、レンジで1分。さつまいもとタレを合わせて、トースターで15分加熱。トースターの中から、いい匂い、「うまく出来るかな〜」「早く食べたいな〜」ワクワクし、笑みがこぼれます。最後にゴマをかけて完成！しっとりとした大学芋の出来上がり〜！おやつ時間に美味しく頂きました！

これからも、利用者が楽しく、笑って活動出来るよう考え、取り組んでいきます。



のびのbe-サポートあおの丘活動報告



準備オッケー！
かっこいいでしょ～♪

【富山SuperGuts 松井さんより】
障害のあるなし関係なくみんなで楽しめる車いすバスケットボールはやっぱり、いいなと感じたよ。短い時間だったけど楽しかったです！ありがとう



ていねいに、ハイ！



待てー！

令和元年9月21日(土)に、車いすツインバスケットボールのチーム「富山SuperGuts」の松井さん、山下さんを講師に招き、宇奈月体育館で車いすバスケットの体験をしました。車いすの使い方やボールパスのやり方について説明を聞きながらも、みんなが乗っている車いすは少しずつ動いており、早くやりたい気持ちが見え隠れしています。基本的な動作を覚えたところで、みんなで車いす鬼ごっこを行ないました。逃げる役2人をみんなで追いかけて、児童と一緒にスタッフも参加。逃げる役のスタッフも、捕まらないように必死で逃げますが、児童のみなさんが速すぎてすぐにタッチされていました。鬼ごっこで身体も十分に温まり、2チームに分かれて試合を行ないました。どちらのチームも一歩も引かない攻防を繰り広げ、大接戦！シュートを決めた児童からは、歓喜の声が上がっていました。勝利したチームは大喜びでガッツポーズを見せ、負けたチームは悔しそうな表情を見せていました。最後にはみんな笑顔を見せており、講師の方に「ありがとうございました」と感謝の言葉を伝える事が出来ました。



試合開始ー！



おーい！パスだー



終わったら、ちゃんと後片付けだー！

感謝の丘

特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動をご理解いただき、支えてくださる多くの団体、個人の皆様に感謝を込めて、ここにご紹介させていただきます。

地域の皆様のご協力に感謝です

工房あおの丘では、年間を通して、様々なイベントや販売機会に声をかけていただき、参加させていただいています。

その中でも、今年は夏から秋にかけて、富山アートプロジェクト(音楽とDANCEで富山を元気にするプロジェクト)という、文字通り、県内をアート活動で盛り上げようと取り組むグループの皆さんと一緒に合計3回に渡って、活動に参加させていただきました。

「自分たちの活動をぜひ福祉事業所の皆さんと盛り上げたい」とお誘いくださった、富山アートプロジェクトの皆さん、本当にありがとうございました。

【実施内容】

- 8月17日、黒部市文化センターカラーレにて、ヒップホップステージ
- 9月28日、朝日町ヒスイ海岸観光拠点施設「ヒスイテラス」にて、朗読と映像の催し
- 11月6日、黒部市ギャラリー石田「蔵」にて、朗読と映像、ダンスの催し



依頼を受け、特別に製造した「ヒスイクッキー」です♪

ボランティアの皆さん

作業や放課後等デイを手伝ってくださった方
(2019年9月1日~2019年10月31日)

- ・山崎 健志さん
- ・池原 陽子さん
- ・八木 瑞恵さん

工房あおの丘での余暇活動に、地域の方で、自分の特技や得意分野を活かして「障がい者の皆さんに体験してほしい」との思いを持たれる方々から声をかけていただき、10月にそば打ち体験、11月にバーチャルリアリティー体験を開催させていただきました。

そば打ち体験では、朝日町の佐藤さん、バーチャルリアリティー体験では、魚津市の川原田さんが講師をつとめ、参加者にわかりやすく、楽しみやすい初めての機会を提供していただきました。

本当にありがとうございました。

賛助・ご寄付

日頃より、特定非営利活動法人 工房あおの丘の活動にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

今後もより多くの方々にご賛同いただき、地域に根差した活動を行なっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○賛助会費(年1回) 1口 3,000円

○寄付金 1口 2,000円

振込先: 北陸銀行 入善支店(普)

口座番号: 5044730

名義: 特定非営利活動法人 工房あおの丘



多くの皆様より、寄付・賛助会費をいただきました。

(2019年8月1日~2019年10月31日)

カワハタ シュンイチ 様
 オオガク ヒロキ 様
 シマサキ マキコ 様
 シマサキ ヒトミ 様
 イナリ フキ 様

ミヤザキ ヒトシ 様
 (有)カーテック/藤本 様
 (有)ドリームファーム 様

編集後記

秋が訪れたかと思えば、あっという間に過ぎ去り、年末の季節となりました。今年も残りわずかとなりました。今年も1年、皆様のご厚意本当にありがとうございます。

来年は、いよいよ待ちに待った東京オリンピックが開催されます。海外の方や人種を越えて、たくさんの方が来日されますね。広報誌さんさんも、利用者それぞれの個性溢れる、笑顔溢れる広報誌にしていきたいと思えます。

来年もよろしく願います!

編集人: 特定非営利活動法人 工房あおの丘
連絡先: 〒939-0647

富山県下新川郡入善町道古34-3

TEL: 0765-72-2248

FAX: 0765-72-2278

メール info@aonooka.jp

定価: 50円/1部 年間購読料: 300円

(年4回発行・送料込)

発行人: 北陸障害者定期刊行物協会

〒939-8075 富山県富山市今泉312

TEL: 076-491-3385

FAX: 050-3730-9967